

広報



あに

1987

1月

編集・発行 秋田県阿仁町役場総務課

No.293

新春お稽古初め

公民館の日本間。席上に置かれた釜から静かに湯気があがり、抹茶をたてる茶筌の音が、かすかに聞こえます。
今日は、公民館が毎年開設している町民文化講座、茶道教室で学んだ人たちのお稽古初め。茶の湯を催すことによって日常の喧噪から離れて静寂閑雅の境地に入り、新春への心を新たにしていました。

お稽古



新年のごあいさつ

阿仁町長 近藤竹雄



明けましておめでとうござい
す。

昭和六十二年の新春を迎え、みなさんとともに新年の喜びをわかち合えることは、誠によろこばしい次第でございます。

昨年は、沿線住民の悲願でありました国鉄阿仁合線が秋田内陸縦貫鉄道(株)の秋田内陸北線として、先行開業した年でありました。

全国で十三番目の第三セクター経営とのことです、以前にも増

し、日常生活の足として見直していただきたいと存じます。

これまでの関係機関の数々の暖かいご支援並びに先人の尊い汗とご苦労が実を結び、六十四年の春の全線開業に向かって大きく前進した年でありました。

加えて、観光立町を一方の柱とする当町にとって、森吉山大型スキー場の建設促進は、ゴールを目前にした文字どおり焦眉の最重要課題であり、大自然との共存共栄を基本にすえながら、片時も忘れず条件整備に東奔西走して参りました。

お陰様をもちまして、県審議会のご理解を頂戴し、営林局の計画

ご承認を賜り、この度は県より正式にゴーサインが出され、今春の工事着工、十二月オープンの運びとなりました。

誠にご同慶にたえず、改めて、町議会のご協力及び町民のバックアップに衷心より感謝申し上げる次第でございます。

初心を忘れずといいますが、これからが正念場であることを肝に銘じ、微力ではございますが、厳しい現実を直視し、誠意と情熱をもって町民の福祉向上と町の活性化のためがんばって参りたいと意を新たにしているところでござい

ます。

いま、新年度予算編成期を迎え第一に、財政面では五年間の節約が功を奏し好転しつつありますが、更に節減を旨とし有効的投資と財政の効果的な執行を計って参りたいと存じております。

第二には、「先ず^かい、始めよ」の諺がありますが、職員一人ひとりが常に研修し、現状の改良と創意工夫を心がけ、一層の住民サービス向上を第一義にがんばって参りたいと存じます。

第三には、適正な人員配置と住民本位の行財政の運営を図ることが肝要であると存じます。

とりもなおさずこの一年間は、阿仁町がプラスに転ずるか、沈滞を続けるのか重要な試練の年でもあり、英知を結集してアクションを起こし、どのような障害があろうとも、常に謙虚な気持を忘れないうで、職務の遂行に邁進していく決意でございます。

終りに臨み、町民みなさんのご健康とご活躍に祝福を送り、一層のご支援ご協力を賜りますよう心から念じまして、私の「ごあいさつ」といたします。

は地域のみんなだ」と題して熱弁をふるいました。柳谷君の小淵地区は、三十年間無火災の記録を達成した地区。柳谷君は、地域ぐるみで防火意識の高揚を図ることの大切さを訴え、共感を呼んでいました。

また、式典の席上、優良消防団員等の表彰が行われ、次の方々が受章されました。

○有功章

梅邑良一 村田直光 鈴木茂
○三十五年勤続章
庄司金一 松橋己之男 高関義隆 湊幸男 佐藤忍

○三十年勤続章

魚住吉治 佐々木勝吉

○二十五年勤続章

松橋圭三

○二十年勤続章

辻米次郎 辻米蔵 加賀谷兼治 珠井正雄 西根永三 桜田茂

鈴木寅男 田口米雄 山田直孝

○十五年勤続章

武田義信 柴田金美

○十年精勳章

西根進 梅邑芳男 梅井金一郎 佐藤久 高塚悦郎 高塚富雄

戸島丈夫

○予防組合表彰

幸屋婦人消防協力隊

○五ヶ年無火災分団

第六分団 第十分団 第十一分団

団

※団長表彰者は省略

新春を飾る 消防出初式

今年こそ、無火災の町に



新春を飾る、恒例の阿仁町消防出初式が、四日行われました。吹雪が舞うあいにくの天候となりましたが、今年度新調した制服を身につけた消防団員の姿も目立ち、今年の無火災を誓い合いました。

旧阿仁合小学校から、消防自動車先頭に、消防団員二百二十人、婦人消防協力隊員九十五人、それに広域消防阿仁分署員十二人が整然と行進、役場前で町長、消防団長の観閲を受けました。

鷹巣阿仁広域消防署管内(五町村)の昨年一年間の火災発生件数

は三十一件(内、阿仁町二件)。そして、死者二人、傷者三人の犠牲者を出したほか、一億七千百七十二万円相当の灰にしています。

町民体育館で行われた式典では、昨年は町内で、住居火災が二件、ボヤ火災二件が発生していることから、今年こそ、消防関係者が先頭になって、無火災の町にしよう

と誓いを新たにしました。

また、中学生による防火弁論発表も行われ、昨年、大館市北秋田郡中学校防火弁論大会で優勝した、一中三年の柳谷藤男君が、「防火



森吉山
スキー場

県が公園事業を認可

今春着工・12月オープンへ

阿仁スキー場は3,830坪のコース

県立自然公園森吉山にスキー場開発計画を進めている国土計画株式会社（本社・東京、堤義明社長）は、十三日付けで、県から公園事業として執行認可を受けました。これは、同スキー場が県立自然公園内に計画されていることから、国土計画が昨年十二月に、県に対して公園事業執行認可申請書を提出していたものです。

この認可によって、町民が長年待ち望んでいた森吉山スキー場計画は今年十二月のオープンに向けて大きな前進を見たこととなります。

また、この計画地の一部が、国有保安林の一部となっているので、国有林の使用許可、および保安林解除の許可を経て、今春の建設工事着手を目指すこととなります。

自然との調和を配慮した設計

このスキー場計画は、森吉山阿仁町側の阿仁スキー場、同森吉町側の森吉スキー場、山頂部の連瀬スキー場の三スキー場からなっています。

阿仁スキー場には、三千四百七十八坪のゴンドラリフトが架けられ、滑降コース延長は三千八百三十坪となります。森吉スキー場は、二千四百三十二坪のゴンドラリフトに、滑降コースが二千六百七十坪、千四百三十坪、二千七百二十坪の三コースとなっています。

両ゴンドラリフトとも、六人乗りで、毎時千八百人の輸送能力を持つものです。また、両スキー場に駐車場、レストハウスなどの付帯施設も計画されており、総事業費は五十億円が見込まれています。

阿仁、森吉両スキー場とも六十二年度オープンを目指しており、連瀬スキー場については、積雪等気象条件などを調査の上、六十三

年オープンを目指すことになっています。

注目されるのは、一年間に五十億円という資金が投入されることと、一つの山（スキー場）に、当初計画から二基のゴンドラリフトが架けられるということ、このスキー場開発のスケールの大きさが伺われるところです。

このスキー場開発計画の内容は自然との調和を十分に配慮した設計となっています。また、知事の認可においても、県自然環境保全審議会の意見などをふまえて、支障木の伐採は必要最小限にすることなど、六項目の付帯条件を付けて認可されています。さらに、登山者に対する工事中の安全対策、オープン後のスキー場内での薬品散布などによる動植物に与える影響を考慮して、禁止等を定めるなどして、自然を損なわないように十分な対策のもとに行うよう、指

導して行く方針となっています。

今後、一部保安林の解除が予測されますが、これについては、保安林の持つ諸機能を損なわないための、万全の対策を講じた上で行うことになっています。

森吉山スキー場開発計画は、過疎化が進行している当町の、町勢復興をかけた、最重要課題として位置づけ、町民一体となって早期実現を期してきたものです。

このたびの認可に伴って、町としても、宿泊施設の対応策や、関連産業の振興、雇用対策など、町経済の活性化に結びつけるため、具体的な施策を講じて行くこととなります。

また、アクセス道路についてもオープン時に合わせて計画どおり整備されるよう、全力を投入して推進することとしています。

町民の声

スキー場オープンの実現に向けて さらに町民の総力を



阿仁町商工会青年部長

児玉 則夫

町民一人ひとりの阿仁町を思う郷土愛と、各界各層の、自分達が町を再起させるんだという強い意欲が、昨年三月、町民二千人をも

結集させ、森吉山スキー場早期実現の決起集会を成功させたと思っています。

その悲願と熱意が、この度の六十二年五月着工、十二月オープンにこぎつけた最大の原動力だったと思います。うれしい限りです。ただ、新聞等によるとスキー場

開発に反対する旨の一部の談話がありました。そのことは、町の存亡の危機にかかわる重大事であるということ、町民だれしもが感じたことと思います。このスキー場は、地域振興のため、地元的全町民の熱意と総力で推進してきた計画であり、今年十二月オープン実現に向けて一丸となつて努力しなければなりません。

心配する事態とならないためにも、昨年三月のあの結集と決意を今一度思い起こし、町民一人ひとりが心の内に、態度に、行動に持ち続ける必要があると痛感しています。

このことは、悲願達成を目前にして、町民だれもが私と同じ思いであることを確信するものであります。

河北林道を町道認定

12月定例会

町長の行政報告

比立内一打当間(バス)減便に



町議会十二月定例会が、二十三日、二十四日の二日間の会期で開かれました。

定例会では、町長から九月定例会後の行政について報告がありましたので、そのあらましをお知らせします。

未開通部分の

工事等順調

鷹角線については、ご承知のとおり秋田内陸縦貫鉄道株式会社の手で、名称を秋田内陸北線・同南線と変え、十一月一日開業しました。ようやく、全線開通を前提とした開業を迎えることができました。これもひとえに、町民各位の息の長いご協力のたまものと、深く感謝申し上げます。

一方、未開通区間の工事については、戸島内トンネル全延長千五百四十八メートルの内、九百八十一メートルの進捗状況です。その他、与吉野の路盤工事、十二段トンネル内の線路及び照明工事、未買収区間二・二キロの用地買収等、六十三年秋の完成をめざして、順調な進展を見せています。

バス路線についてですが、秋北バスから、秋田内陸線の列車本数増加の影響を受け、当町内のバス運行を全面廃止したいと申し出がありました。県の指導を得ながら、この問題に対処してきましたが、

秋北バスでは、現状のままでは大幅な赤字増を招くことから、結局、米内沢一打当間四往復を三往復に減便、さらに、米内沢一阿仁合間一往復を廃止ということになり、やむをえず、十一月八日から実施されています。

この結果、比立内一打当間の交通機関が少なくなり、ご不便をおかけしますが、バス会社的大幅赤字回避措置として、ご理解ねがいます。

減額補正を計上

今回の一般会計の補正は、一部事業費の精算のため、総額で約二千六百五十万円の減額となりました。補助事業と、単独事業の災害復旧事業に振り替えられた事業との関連が主で、給与改正に伴う人件費を含めた一般会計の補正は、約二千二百五十万円です。

本年度は、普通交付税の関係で非常に苦しい財政運営が予想されていましたが、今後は、歳入の確保に努め、経費の節減を図って諸施策の遂行に努力していきます。

比立内で住家火災

四月から九月までの国保会計における医療費は、前年同期に比較し七・五割の伸び率となっています。これをもとに、下期における医療費支出に要する概算額を、今回補正計上しています。

老人保健法改正による、老人加

入者按分率の引き上げにもとづく特別交付金の確保が、今後の国保財政の動向を大きく左右することから、制度改正の内容をよく検討把握し、対処して参ります。

戸島内集団が受賞

農地流動化事業で、戸島内農用地利用組合が、山間高冷の厳しい自然条件の中で、中核農家への土地集積を進め、流動化面積五・八ヘクタールの郡内トップの成績を納めたことから、去る十一月二十一日、秋田県農地流動化優秀集団として知事賞を受賞しました。

水田農業確立対策に対処

今年の稲作は、地域によっては早生種のアキヒカリ等に障害不稔が発生したものの、登熟期の好天に支えられ、予想以上の作柄となっています。

また、十二月十二日現在の当町の政府売渡米の出荷状況は、一万九千五百四十四俵で、一等米比率七二・六割の高率となっています。五十三年度から進められてきた水田利用再編対策は、最終年の今年は一〇一・六割の達成見込みで、奨励補助金は千八百七十四万円と

なっています。

六十二年度からは、水田農業確立対策と名称を変え、前期三年、後期三年の六年間で実施することになります。国から県に対して、転作目標面積で、六十一年度比一四五・八割、二万七千三百十ヘクタールが配分されています。また、限度数量は、六十一年度比九三・七割の五万九千九百トンが配分され、市町村配分は、今月末と予想されます。

農村総合整備モデル事業は、農道等九カ所すべてが完了しました。

また、荒瀬字元屋敷地内の第三期山村振興事業、緑地広場整備は工事が遅れていましたが、今年度分六五割の進捗率です。

農業施設災害復旧工事は、十ヶ所発注し、五ヶ所が完成しています。

比立内農免農道幸屋大橋は、橋脚工事が二十五日に入札の予定で

熊牧場設計を依頼

マタギの里づくりの一環である熊牧場については、町議会観光開発特別委員会の協議をふまえて場所を想定し、全体構想図を描きながら、概算設計の作業を専門家に依頼しています。

懸案の森吉山スキー場は、この度、国土計画から実施計画書が県に提出されました。

(次頁上段へつづきます)

スキー場開発に伴う基地周辺の開発計画を進めるため、国有林野の利用について林野当局に売却を陳情要請しています。

なお、スキー場は予定どおり、六十二年十二月オープンというところで、国土計画と県との申し合わせ事項となっており、スキー場関連道路も急ピッチで進められています。

打当温泉スキー場のリフト移転工事も終り、オープンを待っています。

高津森温泉ボーリングは、予定した掘進千メートルに達しても、湯の湧出は見られませんでした。ただ、孔底の温度が八十度以上と異常に高く、この熱の利用方法も含めて業者の最終報告の提出を求めます。

除雪延長は七十二・三キロ

除雪の実施時期となりましたが今年度は、前年度比一歳の除雪延長増となり、全体延長七十二・三キロとなります。

また、比立内地区の除雪格納庫の完成、更新除雪車の納車があったことを報告します。

今年度は、阿仁合地区に五台、比立内地区に三台の除雪車を配車して、職員二人、臨時運転業務者六人で、十二月十六日から、本格的な除雪に備え、体制を整えました。円滑で、高率的に除雪が行われるよう、町民の一層のご協力をお願いします。

建設課関係の六十一年度工事は

全体で四十七件、一億七千四百五十万円の発注で、全工事が完成しています。

五十八年度に着手した、過疎対策林道小倉沢線が完成、十月二十七日竣工式が行われました。この林道の延長は五千四百六十九メートル、幅員四メートルで、総事業費二億二千五十万円が投じられました。

河北林道の県道昇格を前提に、町道認定するため、河辺町並びに営林当局と協議してきましたが、十二月定例議会で認定してもらうよう、両町とも認定議案を提出することにしました。

阿小、一中で歯みがき研究

今年度から二ヶ年の継続で指定

を受けた歯みがきの研究は、阿仁合小、阿仁一中の二校で実施しています。児童、生徒は勿論のこと各家庭にまで波及効果が及んでいきます。

六十二年度の当町小・中学校の学級数は、今年度に比較して一学級減少の見込みです。

阿仁一中寄宿舎は、男子三人、女子四人の計七人の生徒が入寮して、十一月四日から始まり、三月まで運営されます。

第三十二回阿仁部学童及び第三十九回郡市中学校スキー大会は、来る二月七、八日の二日間、前回と同会場で行われることになりました。

三枚分館の改修工事、町民グラウンド観覧席工事、異人館外構工事、

出稼ぎ先での無事祈り

打当で就労懇談会

冬期間ふる里を離れ、関東方面などで働いている「出稼ぎ者」の皆さんの懇談会が五日、打当のふる里センターで開かれました。

これは、出稼ぎ者のお正月帰省に合わせて毎年行っているもので今年には四十人ほどが出席しました。秋田内陸線を利用して比立内まで行き、そこからはマイクローバス

その他学校補修工事等、今年度予定工事は、ほぼ終了しています。

歯科ユニットを増設

町立病院の九月から十一月までの三ヶ月間の入院患者数は、五千五百二十五人で、一日平均六十七人でした。同じく、外来は一万二千八百八十二人、一日平均百六十六・九人となっています。

前年同期と比較して、入院、外来ともに伸びています。

医療機械器具の整備事業は、今年には歯科診療ユニットの増設と、機能訓練用の低周波治療の更新を行い、それぞれ順調に稼働しています。

に乗り継いで打当に到着。さっそく、保健婦さんの前に座って、血圧測定など健康診査を受けました。そして、隣りの農業者健康管理センターでゆっくりと温泉につかり、仕事の疲れをいやしました。

懇談会では、町長が最近の町政のあらましを報告して、「観光面では、鉾山の歴史の町、マタギのふる里構想を中心に開発を進め、雇用を結びつけて行きたい」とあいさつ。健康に留意され、頑張ってくださいと激励しました。

このあと、商工観光課から、出稼ぎに必要な知識について説明があり、就労先のトラブルや事故等に備え、県出稼ぎ互助会への加入



12月16日
～1月15日

- 16日 国土庁、林野庁へ陳情
- 17日 国保運営協議会
- 18日 阿仁合財産区協議会
- 〃 部落会長会議
- 22・23日 定例町議会
- 26日 米内沢公立病院臨時議会議
- 27日 御用納め
- 1日 建設技能組合青年部新年会
- 4日 消防出初式
- 5日 出稼者就労懇談会
- 〃 町職員新年式
- 5日・6日 諸官庁へ年始あいさつ（大館市、鷹巣町）
- 7日 森吉山スキー場用務（県庁）
- 〃 広域圏組合管理者会議
- 12日 森吉山スキー場用務（県庁）
- 13日 森吉山スキー場用務（県庁）
- 14日 森吉山スキー場用務（仙台）
- 15日 比立内農道幸屋大橋起工式

を呼びかけました。

そして、出席者を代表して、戸島内の佐藤千代美さんが、「円高不況で厳しい情勢にあるが、春までの長い間、お互い健康に十分気をつけて頑張ろう」と、乾杯の音頭をとり、懇談会に入りました。

出席者は、アトラクションの民謡、歌謡ショーを楽しみながら、ゆっくりとふる里の一日を過ごしていました。

町・県民税申告並びに 納税相談のお知らせ

昭和62年度町・県民税の申告並びに納税相談を、下記日程で行いますので、所定の場所指定された時間内に、おいで下さるようお願いいたします。

申告部落	申告月日	時間	申告場所
打当・前山	2月12日	木 午前10時～午後3時	打当温泉
中村・打当内	2月13日	金 〃	中村公民館
戸島内・榎木沢	2月16日	月 〃	戸島内福祉館
小倉・野尻・鳥越	2月17日	火 〃	小倉児童館
幸屋	〃	火 〃	幸屋児童館
菅生・長畑・羽立・牛滝	2月18日	水 〃	長畑児童館
笑内	〃	水 〃	笑内児童館
比立内新町・新中	2月19日	木 午前10時～午後4時	農村改善センター
比立内下町・鳥坂	2月20日	金 〃	〃
幸屋渡・岩野目沢	2月23日	月 〃	〃
根子	2月24日	火 午前10時～午後3時	根子児童館
伏影	2月25日	水 午前10時～正午	伏影児童館
萱草	2 〃	水 午前10時～午後3時	萱草児童館
荒瀬・向岱1組～7組	2月26日	木 〃	荒瀬公民館
荒瀬8組～12組・小沢	2月27日	金 〃	〃
畑町・上新町・下新町	3月2日	月 午前9時～午後4時	山村開発センター
水無・畑町東裏・荒瀬川	3月3日	火 〃	〃
湯口内	3月4日	水 午前10時～午後3時	湯口内部落会館
小渕	〃	水 〃	小渕児童館
吉田	3月5日	木 〃	吉田児童館
下小様	3月6日	金 〃	小様児童館
土倉地区	〃	金 午前10時～午後2時	戸嶋鶴男宅
上小様(土倉地区除く)	〃	金 〃	旧三枚小学校

◆申告期限は3月16日です◆

第32回阿仁部学童
第39回郡市中学校
スキー大会
2月7日(土)・8日(日)
阿仁スキー場
(距離・阿仁合小会場)

昭和61年分 所得税の確定申告

2月16日から3月16日まで

例年、申告の最終日間際になりま
すと、税務署の窓口はたいへん混雑
します。所得税の確定申告は窓口の
すいている2月中に済ませるように
しましょう

盤上で熱き戦い

新春囲碁、将棋大会



優勝は囲碁・新田さん 将棋・小林さん

阿仁町公民館主催の新春恒例、
囲碁将棋大会が十八日、幸屋渡の
農村環境改善センターで開かれま
した。

町内の囲碁、将棋愛好者三十人
が参加しましたが、阿仁合地区の
参加者の殆どは秋田内陸線を利用
しての参加となりました。

外の風雪をよそに、会場は盤上
で火花を散らす棋士たちで、熱気
にあふれていました

リーグ戦方式で勝敗を競い合
いましたが、囲碁の部では阿仁営林
署(署長)の新田稔さんが、将棋
の部は阿仁町役場勤務の小林精一
さんが、それぞれ優勝しました。
成績は次のとおりです。

○囲碁の部

優勝 新田稔 準優勝 加賀谷広

三位 鷲谷晃 四位 庄司直紀

五位 安東満 六位 石田一男

○将棋の部

優勝 小林精一 準優勝 武石清

治 三位 工藤政雄 四位 鈴木

裕市 五位 菊地忠雄 六位 松

橋光弥

キツネうどん

二月の「初午」の日には、京都
の伏見稲荷大社をはじめ、全国の
稲荷神社で祭礼が行われます。

「稲荷」といえば、稲荷の神の使
いと信ぜられているキツネの俗称
とされています。また、キツネの
好物といわれる油揚げの別称でも
あります。

かけうどんに、甘く煮た油揚げ
とネギを乗せたのが「キツネうどん」
。もともとは関西の名物で「ケ
ツネうどん」



は大阪・河
内地方のな
まりです。
「信太うど
ん」とも呼
ばれたのは、大阪府和泉市にある
信太の森のキツネと葛の葉の伝説
にちなんだ名前。稲荷ずしを「信
太ずし」というのもいわれは同じ
です。

かけそばに天ぶらの揚げ玉とネ
ギを散らした「タヌキそば」は江
戸の生まれ。「お化けそば」の異
名があるのも、揚げ玉で「天ぶら
そば」「みたいに化けるからでし
ょう」。

「おかめそば」は湯葉、かまぼ
こなどの具の並び方が、おかめの
面のように見えるので付いた呼び
名。以上は現在、うどん・そばに
共通の種物で、寒い夜にはどれも
ごちそうです。

老人医療の

一部負担金が変わります

今回、老人保健法の一部改正により、老人医療の一部負担金が、六十二年一月一日から次のとおり変更になりましたので、お知らせします。

なお、一部負担金の減額認定対象世帯は、所定の手続きをして（役場福祉保健課で、入院される際、その認定証を病院へ提示すると、従来どおり二ヶ月を限度に一部負担金が減額されます。

入院外
（従来）一ヶ月四百円
（改正後）八百円

入院
（従来）一日三百円
（改正後）四百円

※各月の最初の
診療日に支払
つて下さい。

ただし、町民税非課税世帯（主たる生計維持者が非課税の世帯）に属する老齢福祉年金受給者は、役場で発行する入院時一部負担金減額認定証を提示すると、一日三

国民年金
だよりシリーズ④
納付—受給の間に
障害等にあった場合

シリーズ①～③までの国民年金受給までのあらずじおわかりただけでしょうか？

今回は納付して受給までのあいだにいろいろな障害などにあつた場合等について説明してみましよう。

1、障害基礎年金

国民年金に加入している人が障害になつた場合、ただし初診日の前々月までに、保険料を納めた期間が、加入期間の3分の2以上なければいけません。

又、障害になつて固定してから一年六ヶ月の経過後になります。又、二十才前に障害になつた人

は二十才以後の障害認定日から障害基礎年金が受けられます。

2、遺族基礎年金

死亡した人によつて生計を維持されていた夫・かつ十八才未満の子供のいる妻となつており、やはり納付期間が、被保険者期間の三分の二以上の納付がなければいけません。

3、死亡一時金

第一号被保険者が、保険料を3年以上納めた人が、何の年金も受けずに死んだ場合、生計を同じくしていた遺族に支給されますが、その遺族が遺族基礎年金を受けられるときは、支給され

百円（二ヶ月限度）となります。※入院外は、改正後額の八百円。

入院時一部負担金減額認定証の交付申請は、役場福祉保健課で手続きして下さい。

提出書類

入院時一部負担金減額認定申請書（役場窓口にあります）
・添付書類
課税証明書
老齢福祉年金受給者証の写し

※ 詳細は、役場福祉保健課へお問い合わせ下さい。（電話八二二—二二三番）

ません。

■死亡一時金の額

保険料を納めた期間	金 額
3年以上20年未満	100,000円
20年以上25年未満	126,000円
25年以上30年未満	126,000円
30年以上35年未満	160,000円
35年以上40年未満	200,000円

4、寡婦年金

夫が死亡した場合で、婚姻期間が十年以上続いていて夫によつて生計を維持され、障害基礎年金や老齢基礎年金を受けていない人で、かつ夫の加入期間が二十五年以上あるもので、夫の受給すべき年金額の四分の三を受給する事になります。

阿仁町標準小作料改訂

のお知らせ（阿仁町農業委員会）

昭和62年度以降の水稻の標準小作料が次の通り改訂になりましたので、お知らせ致します。

（10 a 当り）

農地区分	部 落 名	小作料標準額
A 区	小淵、吉田、荒瀬、畑町、湯口内	38,400円
B 区	戸島内、幸屋渡、萱草、小様	31,700円
C 区	打当、中村、比立内、長畑、幸屋、笑内、根子、伏影	23,800円
D 区	荒瀬川	15,900円

備考—上記標準小作料に、20%以内のうわのせ、又は20%以内の引き下げができます。

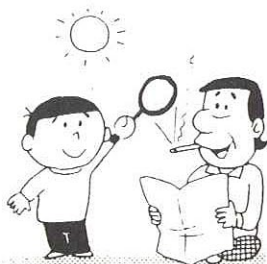
ゴミは収集日の朝、除雪後に

ゴミ収集日の前夜からゴミを路上に出しておく、収集日の朝降雪で見えなくなり、除雪車によつて散乱されます。

ゴミは収集日の朝、除雪車が通過してから出しましょう。

※以上でシリーズを終わりますが、納付をきちんとしていないと、何かの場合に困ります。

又、会社へ入つたり年金へ加入したりする場合は必ず役場へ届出し、自分の年金は自分の手で今年もしっかりと守りたいものです。



省エネルギー月間（2月）

○ 荒瀬の佐々木勝吉さんが、入所者へと餅米五升。

○ 老人ホームへ慰問

○ 荒瀬川の新田シゲ子さん(亡父・安雄、母・千代)から二万円。

○ 荒瀬の湊省三さん(亡父・國治)から二万円。

○ 荒瀬川の渡部シゲ子さん(亡父・良政)から五万円。

○ 上新町の浜田章さん(亡母・マツエ)から十万円。

○ 下新町の相馬安雄さん(亡母・ハル)から三万円。

○ 水無新町の辻孝さんが、入所者へと亡夫の衣類(オーバー、背広、ズボン等)十着。

○ 阿仁森吉森林組合青年部で、間伐材を利用したクリスマスツリー用杉と台。

○ 老人クラブ白銀会(会長・高橋亀五郎)で、友愛訪問として清酒二升、ジュース一箱。

○ 阿仁ライオンズクラブ(会長・今井乙磨)会員十五人が、餅米持参の上餅搗きをして慰問。

○ 日本たばこ産業秋田大館営業所で、入所者へとたばこ七十五個。

○ 秋田市の秋田花王製品販売株式会社で、入所者で利用して下さいと洗剤八箱。

○ 真木出身の山口浩二、日出世さんから、入所者へと靴下五十足。

○ 大町の小武海芳雄商店から、入

所者へと清酒二升とエプロン十五着。

○ 吉田の丸豊商店から、入所者へとリンゴ一箱。

○ 上新町の菅原商店から、入所者へとみかん一箱。

○ 下新町の庄司スーパーから、入所者へとみかん二箱。

○ 下新町の近藤直三さんから、入所者へとみかん一箱。

○ 下新町の平山商店から、入所者へとみかん一箱。

○ 横町の佐藤藤子さんから、入所者へとみかん二箱。

○ 横町の田口魚店から、入所者へとみかん一箱。

○ 鷹巣町の千秋軒カメラ店から、入所者へとみかん一箱。

○ 下新町の近藤豊子商店から、入所者へとみかん一箱。

○ 下新町の梅村イマ商店から、入所者へとみかん一箱。

○ 下新町の山田花店から、入所者へとみかん一箱。

○ 今年も、荒瀬出身の白川好光さん(埼玉県在住)から、社会福祉協議会に対しバスタオル百本が贈られました。

○ さっそく、町内の身体障害者一級の方々や、施設の方々に対し、白川さんの善意をお届けしました。

○ 千葉市葛西町の佐々木かつ枝さん(水無横町出身)から五万円。

○ 栃木県小山市の松橋栄さん(下新町出身)から五万円。

○ 合川町の今泉正子さんから三千円。

社福協へ香典返し

善意

○ 水無新町の辻孝さんが、入所者へと亡夫の衣類(オーバー、背広、ズボン等)十着。

○ 阿仁森吉森林組合青年部で、間伐材を利用したクリスマスツリー用杉と台。

○ 老人クラブ白銀会(会長・高橋亀五郎)で、友愛訪問として清酒二升、ジュース一箱。

○ 阿仁ライオンズクラブ(会長・今井乙磨)会員十五人が、餅米持参の上餅搗きをして慰問。

○ 日本たばこ産業秋田大館営業所で、入所者へとたばこ七十五個。

○ 秋田市の秋田花王製品販売株式会社で、入所者で利用して下さいと洗剤八箱。

○ 真木出身の山口浩二、日出世さんから、入所者へと靴下五十足。

○ 大町の小武海芳雄商店から、入

石油こんろを正しくお使いください

必ず取扱説明書をよくお読みください

長時間お部屋が熱くなるお出掛けのときは必ず消火

しんの交換は、交換する場合は取扱説明書により正しくセッティングしてください。

から注意!

内部に熱がこもって、異常燃焼や火災の危険があります。必ず火力の調節をしてください。

ナベやヤカンのをせたときには、

日常の手入れをお忘れなく

●給油の際にこぼれた油は、きれいに拭きとってください。においの原因になります。

●内部のほこり、煮こぼれなどもこまめに拭きとってください。

秋田内陸線開業記念

第1回『松本零士賞』イラストコンクール作品募集!

全国のアニメ・イラストファンの夢をのせて
イラスト・トレイン 1987.4.15 午前零時 角館駅発

①募集の方法とイラストのテーマ		(主 催)	
応募はハガキで行うものとし、イラストのテーマ等はテレホンサービス(☎0187-54-3999(スリーナイン))で。		○秋田内陸縦貫鉄道株	
②対 象		○秋田県角館町	
小学生以上 一般まで。		《協 賛》 順不同	
③募集の期間		○秋田県	
昭和62年1月1日～同3月15日		○朝日新聞社	
④送 り 先		○読売新聞社	
〒014-03 秋田県角館町東勝楽丁19「角館町イラストコンクール」係		○毎日新聞社	
⑤審 査		○秋田さきがけ新報社	
松本零士氏		○河北新報社	
⑥発 表		○秋田鉄道新聞社	
松本先生の講評も加え、4月のテレホンサービスで行う。		○NHK秋田放送局	
⑦展 示 期 間		○ABS秋田放送	
昭和62年4月15日～同5月14日		○AKT秋田テレビ	
⑧展 示 場 所		○エフエム秋田	
秋田内陸線 列車内(約100点)		○ニュータイプ	
⑨表 彰		(角川書店)	
松本零士賞……………1名		○オニメック	
入 選……………30～50名		(ラ・ポート)	
		○O U T	
		(みのり書房)	
		○アニメメディア	
		(学習研究社)	
		○アニメージュ	
		(徳間書店)	
		○イラストレーション	
		(玄光社)	
		○N T T 角館	
		電報電話局	
		○角館郵便局	



広報送付の謝礼

身障者へバスタオル

このほど、次の方々から、「毎月広報を送って頂いてありがとうございます」と書き添え、送金を頂きました。

○千葉市葛西町の佐々木かつ枝さん(水無横町出身)から五万円。

○栃木県小山市の松橋栄さん(下新町出身)から五万円。

○合川町の今泉正子さんから三千円。

～保健婦だより～

しもやけ、を防ごう

毎年しもやけに悩まされている方はいませんか。しもやけは気温が低くなり、皮膚の表面の温度が下がった結果、末梢の血液循環が悪くなるため手足のゆび、耳、鼻の頭などに起こります。症状は、小さい指先大のものから手の甲全体に及ぶものまであり、少し血液循環が良くなるとかゆくなり、ひどくなると中心部が崩れてじくじくします。しもやけはできやすい体質があり、この体質は遺伝するので家族にしもやけのできる人がいる場合は寒くなる前からの注意が必要です。また、しもやけは男性より女性にできやすく、大人より子供にできやすいので、女、子供の病気ともいわれています。しもやけは気温があまり低い時にはできないで、気温が4～5度の時に一番できやすいのです。そんなに寒くないのにしもやけができてしまったという経験をした方も多いと思います。

予防策としては

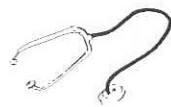
- ①手足がぬれた場合にはすぐ拭き取る。
- ②素足や素手で戸外に出ない。
- ③毎日入浴して血行をよくする。水と湯に交互に1分ずつ入れる。
- ④手足を毎日マッサージする習慣をつける。
- ⑤ビタミンEなど血液循環をよくする成分を含んだ食物（卵、牛乳、レバー、大豆など）を摂る。などの心がけが大切です。

最近、浴剤で炭酸ガスを利用している製品があります。炭酸ガスは血液循環をよくしますので、含まれている色素や香料でかぶれない限り、利用するのも予防策になります。

母子手帳交付日

- 本庁 2月4日(水) 8時30分～4時30分
- 支所 2月5日(木) 9時30分～12時30分

ちよつとお耳を

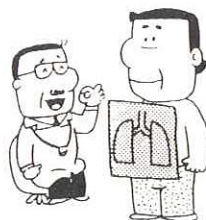


—寒さに負けずに動こう—

冬の長い阿仁町。ご老人は寒さにおびえ、ストーブやこたつにかじり着き、寝たり起きたりのもぐらのような生活になり勝ちです。運動不足が極端になりますと、食欲がおち、便秘するようになります。肢体の不自由な方はともかく、できるだけ動くようにして下さい。ちよつとでも天気が落ち着いたら外に出てみて下さい。

あんまり寒をすると、かえって身体がなまりますよ。動く、話す、書く、手を使う、聞く……五感を活動させるのも長生きの秘訣。

今年一年の御健康を祈ります。
(K・K生)



成人病予防週間
(2月1日～7日)

町営住宅
入居者募集

○比立内団地七号＝木造平家建、家賃二万五千五百円。
○六十一年度所得証明書、住民票各一通提出のこと。
○申込み締切り＝二月五日

乳児健康診査

2月17日(火) 山村開発センター
受付 12時30分～1時

対象 (61年9～10月生)
(61年4～5月生)

三歳児健康診査
一歳半児健康診査

2月19日(木) 山村開発センター
受付 12時～12時30分

対象 (三歳児 58年7～9月生)
(一歳半児 60年6～8月生)

慶弔だより

12月

◎ こんにちは、赤ちゃん

(敬称略)

西根 麻衣子

(正明・二女)

新中

藤嶋 ゆみ

(智・長女)

大町

美濃谷 年彦

(健一・長男)

上新町

高井 志乃

(仁・長女)

下新町

山田 麻矢

(昭彦・二女)

上新町

♡ 結婚おめでとう

高堰 弘明

戸島内

畑町西裏

鈴木 富士子

打当

秋田市

千葉 昌弘

鷹巣町

新中

■ おくやみ申し上げます

漆 國治

(85)

荒瀬

渡部 良政

(50)

荒瀬川

鈴木 キエノ

(70)

小瀬

工藤 ヨシ

(88)

畑町東裏

浜田 マツエ

(87)

片岡 キエ

(78)

近藤 貞蔵

(75)

相馬 ハル

(89)

畑 吉田

下新町

生涯教育 学習カレンダー

2月

!! 学んで増やそう、知識と友を !!

1 日	ゲートボール練習日(町民体育館) 13:00～15:00 ・自主グループ	16 月	阿仁ダンス学習会(初心者講習会) 19:30～本館 ・自主グループ
2 月	阿仁ダンス学習会(初心者講習会) 19:30～本館 ・自主グループ	17 火	家庭教育電話相談日(82-2066番へ) 18:00～20:00 ・教育委員会
3 火	家庭教育電話相談日(82-2066番へ) 18:00～20:00 ・教育委員会	18 水	荒瀬分館社交ダンス教室 19:30～ ・荒瀬分館
4 水	荒瀬分館社交ダンス教室 19:30～ ・荒瀬分館	19 木	
5 木		20 金	弓道教室(町民体育館) 19:00～ ・自主グループ
6 金	弓道教室(町民体育館) 19:00～ ・自主グループ	21 土	
7 土	第32回阿仁部学童スキー大会 第39回大館市北秋田郡中学校スキー大会 ※会 場 アルペン競技 阿仁スキー場 距離競技 阿仁合小学校グラウンド ※開 会 式 午前8:00 ※競技開始 午前9:00	22 日	ゲートボール練習日(町民体育館) 13:00～15:00 ・自主グループ
8 日	第32回阿仁部学童スキー大会 } 阿仁スキー場、阿小グラウンド 第39回大館市北秋田郡中学校スキー大会 } ゲートボール練習日(町民体育館) 13:00～15:00 ・自主グループ	23 月	阿仁ダンス学習会(初心者講習会) 19:30～本館 ・自主グループ
9 月	阿仁ダンス学習会(初心者講習会) 19:30～本館 ・自主グループ	24 火	家庭教育電話相談日(82-2066番へ) 18:00～20:00 ・教育委員会
10 火	家庭教育電話相談日(82-2066番へ) 18:00～20:00 ・教育委員会	25 水	荒瀬分館社交ダンス教室 19:30～ ・荒瀬分館
11 水	荒瀬分館社交ダンス教室 19:30～ ・荒瀬分館	26 木	
12 木		27 金	弓道教室(町民体育館) 19:00～ ・自主グループ
13 金	弓道教室(町民体育館) 19:00～ ・自主グループ 校内スキー大会(阿仁スキー場) ・第一中学校	28 土	書道クラブ(本館) 19:00～ ・自主グループ
14 土	囲碁クラブ(本館) 13:00～ ・自主グループ		
15 日	ゲートボール練習日(町民体育館) 13:00～15:00 ・自主グループ		

公民館図書室だより

このたび、公民館図書室では新刊図書を購入いたしました。どうぞ、ご利用ください。

イトーヨーカ堂店長会議、大前研の「新・国富論」
市場は世界にあり、世界が見える・日本が見える、マタギボケはビタミンCで治る、首都消失(上・下)、啼く鳥の白昼の迷路、旅の終りに、犬だって散歩する、花のきもの脱出のパスポート、ハード・ロード、偽装バンカー
雪のアルバム、いのち華やぐ、牙、炎の経営者
青函トンネル物語、帝国ホテルデザート菓子

・印は、行事主管課及び施設・学習団体の意味です。

学習についてのご相談、お問い合わせ

生涯教育ブルーの窓口

阿仁町公民館 82-2128 大阿仁分館 84-2040

町民体育館 82-2126

へお気軽にご連絡下さい。(通信教育、放送利用、語学級、趣味の教室、スポーツ、文化等)

毎月、5日は少年の日です。

すこやかに 伸ばせ 若さと 明るさを!!

～ おしらせ ～

!! 社交ダンスを習ってみませんか!!

阿仁ダンスクラブでは、下記により、初心者講習会を開きます。お気軽にご参加下さい。

～ 記 ～

・期間 2月、3月毎週月よう日 午後7:30より

・場所 阿仁町公民館

問い合わせ：水無上岱 加賀谷育まで
TEL 82-3085